

第12章 消防教育訓練

1. 消防学校の沿革

- 昭和28年 4月 1日 富山市湊入船町35番地に富山県消防訓練所設置
昭和34年10月 1日 富山県消防学校と改称
昭和45年10月 1日 富山市友杉1614番地に移転
平成22年10月30日 富山市惣在寺1090番地1において、富山県広域消防防災センター(富山県消防学校)新築工事着工
平成23年11月11日 富山県広域消防防災センター竣工
平成24年 4月 1日 機構改革により、富山県広域消防防災センター設置及び運営開始(富山県消防学校移転)

2. 学校施設の概要

敷地面積	42,095㎡	
施設面積(延床面積)		
・管理棟	鉄骨・鉄筋コンクリート造/2階建	2,330㎡
・宿泊棟	鉄筋コンクリート造/3階建/定員60名	1,635㎡
・屋内訓練棟	鉄骨造/備蓄倉庫併設	3,059㎡
・主訓練塔	鉄骨・鉄筋コンクリート造/H=45m	1,430㎡
・実火災訓練棟	鉄骨・鉄筋コンクリート造	940㎡
・水難救助訓練施設	潜水プール設置(深さ10m)	455㎡
・補助訓練棟	鉄骨造/H=32m	1,065㎡
・屋外訓練場	一部透水性舗装	10,000㎡
・四季防災館	鉄骨・鉄筋コンクリート造/体験型学習施設	1,000㎡
・その他	街区訓練施設、座屈・倒壊家屋救助訓練施設、転落救助訓練施設等	

3. 学校教育の内容

(1) 目的

消防職員及び消防団員に対して社会情勢の変化や技術の発展に的確に対応するために、住民から期待される水準を充たす消防に係る知識及び技能の効率的かつ効果的な修得を図り、もって適切公正、安全かつ能率的に業務を遂行できるよう資質を高め、複雑化、大規模化する多様な各種災害に即応できる有能な消防人を育成することを目的とする。

(2) 種別

消防職員の教育訓練は、初任教育、専科教育(警防科、救急科、救助科、予防査察科、火災調査科、危険物科及び特殊災害科)、幹部教育(初級幹部科、中級幹部科及び上級幹部科)及び特別教育(水難救助科、自然災害科、機関員養成講習及び消防技術研修)、消防団員の教育訓練は、基礎教育、幹部教育(分団指揮課程及び現場指揮課程)及び特別教育(日消指導員研修)、その他(自衛消防隊員等)に大別される。

- ・ 初任教育

初任教育は、新たに採用した消防職員のすべてに対して行う基礎的教育訓練であり、この教育として初任科を実施した。

- ・ 専科教育

専科教育は、現任の消防職員に対して行う特定の分野に関する専門的教育訓練である。この教育として、救急科、警防科、予防査察科及び特殊災害科を実施した。

- ・ 幹部教育

幹部教育は、幹部及び幹部昇進予定者に対して行う消防幹部として一般的に必要な教育訓練である。この教育として、上級幹部科及び初級幹部科を実施した。

- ・ 特別教育

特別の目的のために行う教育訓練として、無線通信講習、水難救助科、消防技術研修及び機関員養成講習を実施した。

- ・ 消防団員教育

消防団員教育として、基礎教育、幹部教育(初級幹部科及び現場指揮課程)及び特別教育(日消指導員研修)を実施した。

4. 教育訓練の実施状況

令和6年度における教育の実施状況は下記のとおりであり、同期中における教育者数は消防職員407名、消防団員781名、その他60名となっている。

令和6年度教育訓練実施状況

区分	月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年1月	2月	3月	日数・回数	修了者数	
	科別																
消防職員	初任科		3					26							120日 1回	41名	
	特別教育	無線通信講習				3	4								2日 1回	41名	
	専科教育	警防科								17	28					10日 1回	18名
		救急科									5	25				37日 1回	37名
		予防査察科											8	22		10日 1回	23名
		特殊災害科											27	4		7日 1回	17名
	幹部教育	初級幹部科												13	27	10日 1回	34名
		上級幹部科													10	12	3日 1回
	特別教育	水難救助科								7	16					7日 1回	11名
		機関員養成講習				上旬							中旬			随時	17名
		消防技術研修										随時				7日 7回	154名
小計 (A)															213日 16回	407名	
消防団員	基礎教育								5					1	2日 2回	149名	
	幹部教育	初級幹部科							12						1日 1回	55名	
		現場指揮課程									9	16			2日 1回	69名	
	特別教育	指導員研修								9	16				2日 1回	69名	
	操法指導					8	17								10日 0回	439名	
小計 (B)															17日 5回	781名	
その他	自衛消防隊等										11				1日 1回	20名	
	女性防火クラブ									22					1日 1回	40名	
	小計 (C)														2日 2回	60名	
合計 (A)+(B)+(C)															232日 23回	1,248名	

(1) 消防団員の教育訓練

年 度	28	29	30	元(31)	2	3	4	5	6
団 員 研 修	196 名	202 名	187 名	179 名	157名	68名	135名	164名	149名
幹 部 研 修	89 名	91 名	91 名	92 名	88名	135名	84名	84名	124名
指 導 員 研 修	43 名	45 名	43 名	44 名	41名	43名	90名	38名	69名

(2) その他の教育訓練

民間の特設消防隊員等に対し、実施している。

年 度	28	29	30	元(31)	2	3	4	5	6
幹 部 研 修	34 名	36 名	26 名	24 名	中止	32名	28名	29名	20名
そ の 他 の 研 修	118 名	52 名	47 名	44 名	中止	24名	24名	21名	40名

5. 消防学校以外の教育訓練

(1) 消防大学校への派遣

ア 県 総合教育の幹部科に1名を派遣した。

専科教育の警防科に1名、新任教官科に1名を派遣した。

危機管理・防災教育科の消防団活性化推進コース(行政職員)に1名派遣した。

イ その他 自治体消防職員の資質向上のため、第3表のとおり消防大学校へ派遣した。

(2) 消防職・団員の消防操法訓練

県下の消防職・団員が機動的かつ実践的な行動ができるように、消防用機械器具の取扱いの習熟や火災防御上の諸般の要求に適應させることを目的とした消防操法訓練を指導している。

第2表 令和6年度消防学校教育訓練実施表

教育種別		実施月	日期	間	延時間	学生数	備考	
消防職員	初任科	6年 4月 3日 ~ 9月 26日		120日	835	41名	全寮	
	特別教育	無線通信講習	6年 7月 3日 ~ 7月 4日	2日	12	41(41)	初任科併合	
	専科教育	警防科	6年 10月 21日 ~ 11月 1日		10日	70	18	全寮
		救急科	6年 11月 5日 ~ 12月 25日		37日	259	37	通学・寮
		予防査察科	7年 1月 8日 ~ 1月 22日		10日	70	23	全寮
		特殊災害科	7年 1月 27日 ~ 2月 4日		7日	49	17	全寮
	幹部教育	初級幹部科	7年 2月 13日 ~ 2月 27日		10日	70	34	全寮
		上級幹部科	7年 3月 10日 ~ 3月 12日		3日	21	14	通学
	特別教育	水難救助科	6年 10月 7日 ~ 10月 16日		7日	49	11	全寮
		機関員養成講習	6年 6月 ~ 12月		随時		17	(委託)
		消防技術研修	随時		7日	28	154	通学
	小計				213日	1,463時間	407(41)名	
	消防団員	基礎教育		6年 10月 5日	1日	6	72	通学
7年 3月 1日				1日	6	77	〃	
幹部教育		初級幹部科	6年 10月 12日		1日	7	55	〃
		現場指揮課程	6年 11月 9日 ~ 11月 16日		2日	14	69	〃
指導員研修(日消)		6年 11月 9日 ~ 11月 16日		2日	14	69	〃	
操法指導		6年 7月 8日 ~ 17日		10日間	28	439	通学	
小計				17日	75時間	781名		
その他	自衛消防隊		6年 12月 11日		1日	7	20	
	女性防火クラブ		6年 11月 22日		1日	6	40	
小計				2日	13時間	60名		
合計				232日	1,551時間	1,248(41)名		

(注) ()は、初任科学生数で無線通信講習を受講したもので、その内数である。

第3表 消防大学校へ派遣した職員数

年度別 課程 所属名	2								3								4				5						6								
	幹部科	上級部科	救助科	予防科	危険物科	火災調査科	新任教官科	現任教官科	幹部科	学新任教長科	消防団長科	警防急科	救防科	予防火災科	新任教官科	現任教官科	幹部科	警防助科	救火調科	火災調科	新任教官科	幹部科	上級部科	消防団長科	警防調科	火災調科	新任教官科	現任教官科	幹部科	警防助科	救火調科	危険物科	火災調科	新任教官科	
富山市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	
射水市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
富山県東部	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
氷見市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
新川地域	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
砺波地域	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
消防学校	1	1	0	0	0	0	2	1	2	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1	1	0	1	0	2	1	1	1	0	0	0	1	
計	3	1	1	1	1	1	2	1	3	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	1	2	4	2	1	2	1	2	1	4	2	1	1	1	1
	11								13								7				13						10								